



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年8月8日

上場会社名 株式会社松屋アールアンドディ 上場取引所 東
コード番号 7317 URL <https://matsuyard.co.jp>
代表者(役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) 後藤秀隆
問合せ先責任者(役職名) 常務取締役CFO経営管理部長 (氏名) 松川浩一 (TEL) 0779-66-2096(代表)
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	2,137	△6.0	458	△6.3	506	5.4	387	12.5
2025年3月期第1四半期	2,273	18.0	488	116.0	480	125.4	344	175.3

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 △313百万円(—%) 2025年3月期第1四半期 470百万円(48.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	18.15	17.99
2025年3月期第1四半期	16.21	16.02

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	10,367	6,408	61.8
2025年3月期	10,907	6,932	63.6

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 6,408百万円 2025年3月期 6,932百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
2026年3月期	—	—	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	0.00	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
通期	百万円 9,600	% 0.3	百万円 2,000	% 2.4	百万円 2,080	% 1.2	百万円 1,603	% 2.7	円 銭 75.12

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- （1）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- （2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- （3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 - ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期1Q	21,354,800株	2025年3月期	21,342,800株
② 期末自己株式数	2026年3月期1Q	4,712株	2025年3月期	4,712株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期1Q	21,345,164株	2025年3月期1Q	21,234,839株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等の注記)	9
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期連結累計期間の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間における我が国経済は、堅調な企業業績を背景とした雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の高まりに支えられ、緩やかな回復の動きが続いております。一方、トランプ関税の動向が定まらず、不安定な為替相場や物価・金利の上昇も続いており、先行き不透明な状況となっております。

このような状況の中、メディカルヘルスケア事業における血圧計腕帯では、主にベトナムでの出荷が堅調で、前年機種切替えでの数量減に対する反動もあり増収となりました。利益面では、為替が円高に振れましたが、ベトナム工場での工程内自動化の取り組みによるコストダウン効果もあり、大幅に増益となりました。

リハビリロボット関連では日本リハビリテーション医学会学術集会にリハビリロボット「Luna EMG」を出展し、当学術集会において「Luna EMG」をテスト出荷した病院による症例報告も行われました。

セイフティシステム事業における縫製自動機では、前期の中国向けレーザー裁断機等の大口売上に対する反動減があったものの、引き続きインドのエアバッグメーカー向けの受注が好調に推移しました。また、4月には福井駅前に世界戦略拠点「T-R E X」を開設し、海外拠点とともにインド、中南米、欧州など世界各地に海外営業を強化してまいりました。

エアバッグ関連では、製品の切り替え時期となり前期より売上減少となったものの、5月より新規製品の出荷が開始されました。

カーシート関連では前期に国内連結子会社株式を譲渡したことによる売上減少があったものの、ベトナムでの既存取引先との生産が回復したことにより、増益となりました。

また、営業外損益において、ベトナムドン安によりベトナム子会社で保有している外貨建て預金や売上債権等の外貨建て資産に対して為替差益が発生しております。

この結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上高2,137,198千円（前年同期比6.0%減）、営業利益458,126千円（前年同期比6.3%減）、経常利益506,018千円（前年同期比5.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は387,363千円（前年同期比12.5%増）となり、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益では過去最高となりました。

なお、当第1四半期連結累計期間におけるセグメント別の概況は、次のとおりであります。

(メディカルヘルスケア事業)

メディカルヘルスケア事業につきましては、為替が円高に推移したものの、ベトナムでの出荷が堅調に推移したため、大幅に増収増益となりました。

以上の結果、売上高は1,463,147千円（前年同期比13.3%増）、セグメント利益は450,543千円（前年同期比18.2%増）となりました。

(セイフティシステム事業)

セイフティシステム事業につきましては、エアバッグ関連では5月からベトナムにおいて新規製品の出荷が開始され、カーシート関連においてもベトナムでの生産が好調に推移し利益面で増益となりましたが、縫製自動機における前期の中国向けレーザー裁断機等の大口売上に対する反動減があったことや国内連結子会社株式を譲渡した影響で減益となりました。

以上の結果、売上高は603,102千円（前年同期比35.9%減）、セグメント利益は111,532千円（前年同期比36.5%減）となりました。

(その他事業)

その他事業につきましては、売上高は70,947千円（前年同期比68.3%増）、セグメント損失は10,535千円（前年同期はセグメント利益14,304千円）となりました。

(2) 当四半期連結累計期間の財政状態の概況

①資産負債及び純資産の状況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は、前連結会計年度末に比べて294,925千円減少し、7,206,431千円となりました。これは主として受取手形、売掛金及び契約資産が111,002千円、商品及び製品が124,494千円、仕掛品が66,640千円それぞれ増加したことに対して、現金及び預金が411,992千円、原材料及び貯蔵品が180,116千円それぞれ減少したことなどによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて245,445千円減少し、3,160,837千円となりました。これは主として機械装置及び運搬具が51,621千円増加したことに対して、建物及び構築物が122,906千円、建設仮勘定が54,280千円、土地使用権が97,379千円それぞれ減少したことなどによるものであります。

この結果、当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて540,371千円減少し、10,367,268千円となりました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は、前連結会計年度末に比べて17,307千円増加し、2,131,454千円となりました。これは主として役員退職功労引当金が14,000千円減少したことなどに対して、未払金が10,635千円、賞与引当金が22,875千円それぞれ増加したことなどによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて33,734千円減少し、1,827,530千円となりました。これは主として長期借入金が27,000千円、その他固定負債が16,992千円それぞれ減少したことなどによるものであります。

この結果、当第1四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べて16,426千円減少し、3,958,984千円となりました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は6,408,283千円と、前連結会計年度末に比べて523,944千円減少となりました。これは新株予約権の行使により資本金及び資本剰余金がそれぞれ1,278千円増加、親会社株主に帰属する四半期純利益を387,363千円計上したことに対して、利益剰余金の配当により213,380千円、為替換算調整勘定が700,483千円減少したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は前連結会計年度末の63.6%から61.8%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の連結業績予想につきましては、2025年5月15日付で「2025年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」において公表いたしました業績予想と変更はございません。

なお、当第1四半期連結会計期間末現在、業績は概ね予定通りに進捗しております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,137,356	3,725,363
受取手形、売掛金及び契約資産	1,300,782	1,411,785
電子記録債権	6,380	108
商品及び製品	392,847	517,341
仕掛品	155,500	222,141
原材料及び貯蔵品	1,274,445	1,094,329
その他	234,043	235,360
流動資産合計	7,501,356	7,206,431
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,473,283	1,350,377
機械装置及び運搬具（純額）	191,974	243,596
土地	49,711	47,637
建設仮勘定	109,188	54,908
その他（純額）	161,559	164,853
有形固定資産合計	1,985,717	1,861,373
無形固定資産		
土地使用権	939,957	842,578
その他	345,556	311,713
無形固定資産合計	1,285,514	1,154,291
投資その他の資産		
繰延税金資産	1,524	—
その他	133,526	145,171
投資その他の資産合計	135,050	145,171
固定資産合計	3,406,282	3,160,837
資産合計	10,907,639	10,367,268

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	417,515	417,168
電子記録債務	99,374	101,376
短期借入金	750,000	750,000
1年内返済予定の長期借入金	108,000	108,000
未払金	438,315	448,950
未払法人税等	105,169	104,956
賞与引当金	38,778	61,653
受注損失引当金	2,294	1,818
役員退職功労引当金	14,000	—
その他	140,698	137,529
流動負債合計	2,114,146	2,131,454
固定負債		
長期借入金	1,450,000	1,423,000
退職給付に係る負債	95,599	97,725
繰延税金負債	90,359	98,491
その他	225,306	208,313
固定負債合計	1,861,265	1,827,530
負債合計	3,975,411	3,958,984
純資産の部		
株主資本		
資本金	36,088	37,366
資本剰余金	525,985	527,263
利益剰余金	5,502,343	5,676,326
自己株式	△479	△479
株主資本合計	6,063,938	6,240,477
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	868,289	167,806
その他の包括利益累計額合計	868,289	167,806
純資産合計	6,932,227	6,408,283
負債純資産合計	10,907,639	10,367,268

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	2,273,541	2,137,198
売上原価	1,513,225	1,422,741
売上総利益	760,315	714,456
販売費及び一般管理費	271,556	256,330
営業利益	488,759	458,126
営業外収益		
受取利息	68	170
受取配当金	0	0
為替差益	—	63,653
その他	2,118	680
営業外収益合計	2,187	64,505
営業外費用		
支払利息	6,577	6,120
為替差損	3,669	—
賃貸借契約解約損	—	5,422
その他	604	5,069
営業外費用合計	10,851	16,612
経常利益	480,094	506,018
特別損失		
固定資産除却損	—	1,285
特別損失合計	—	1,285
税金等調整前四半期純利益	480,094	504,732
法人税、住民税及び事業税	105,822	107,579
法人税等調整額	30,015	9,790
法人税等合計	135,838	117,369
四半期純利益	344,256	387,363
親会社株主に帰属する四半期純利益	344,256	387,363

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	344,256	387,363
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	126,097	△700,483
その他の包括利益合計	126,097	△700,483
四半期包括利益	470,354	△313,119
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	470,354	△313,119

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

該当事項はありません。

当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	メディカル ヘルスケア	セイフティ システム	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,291,150	940,237	42,154	2,273,541	—	2,273,541
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	1,291,150	940,237	42,154	2,273,541	—	2,273,541
セグメント利益	381,045	175,580	14,304	570,931	△82,171	488,759

(注) 1. セグメント利益の調整額△82,171千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に当社の管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	メディカル ヘルスケア	セイフティ システム	その他	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,463,147	603,102	70,947	2,137,198	—	2,137,198
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	1,463,147	603,102	70,947	2,137,198	—	2,137,198
セグメント利益又は損失 (△)	450,543	111,532	△10,535	551,540	△93,414	458,126

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額△93,414千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に当社の管理部門に係る費用であります。

2. セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。

なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	47,705千円	48,897千円